



福岡県小郡市大板井1143-1
電話番号 0942-72-7221
FAX 0942-72-7222



発行人
こぐま福祉会編集委員会



<http://www.koguma.ed.jp>



こぐま夏まつり 2014



心の窓



愛らんど
佐藤 咲月 さん



この四月から「愛らんど」でお世話になっていきます、佐藤咲月です。

卒業後の社会人生活はどうなる事かと、親子でドキドキでしたが、「セルフサポートこぐま」で相談に乗って頂き、「サービスマニュアル」の下、おかげ様で、メリハリのある健やかな毎日を送れています。

現在、週四回は他の施設利用をしており、愛らんどさんは週一回程の利用ですが、運動に料理におしゃれ：と色々な興味を引き出してもらって、家族にとって新たな発見もあります。温水ジャグジープールでは泡の感触を楽しんでいたとのこと、ストローひも通しやブロック色分けなど作業の間には「ラジオ体操第一」の曲がお気に入りとのこと、また、クッキングでは肉を混ぜることに興味を示したり、おしゃやれではマニキュアにもチャレンジ！と、家ではできないような関わりに感謝しております。

こぐま学園さんは、咲月が二歳五カ月頃から中学二年まで療育に通い、

その後も日中一時サービスマニュアル利用と：幼い頃からずっと接点のある貴重な場所、そして先生方です。親しみもあり、今後また繋がっていただけることを心強く思っております！

てんかん・自閉症・知的障害を併せ持つ咲月ですが、そのハンディよりも、彼女の人柄が全面に出るよう支援していただけるいな、と思います。

これまで、皆様に支えて頂いたことに感謝しつつ、これからも成長を見守って頂きますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

後の写真は、咲月の毎日の家での仕事の様子です。洗濯物を洗濯機から出して、干す場所まで運び、室内で干す時に一枚ずつ手渡してくれませう。最後に干した洗濯物を外に出す時は、出しやすいようにガラス窓を開けてくれるという：手厚い支援です。助かっています

(佐藤咲月の母)



こぐまLINE



生活支援員
ふじさきみさお
藤崎 操

皆さん、こんにちは。私は障害者支援部の藤崎操と申します。私は幼い頃から「体育の先生」になるのが夢でした。日本体育大学を卒業し、高校で念願の体育教師をさせてい

ただくことになりました。学校生活は楽しく、休憩時間や放課後は生徒と将来のことや悩んでいること、恋愛についてなどたくさん話をしました。「こぐまのヤンクミ」みたいないつも生徒の味方で、寄り添って先生になれたらいいな：なんて考えていました(笑)

それから何年か経って、日本ソフトテニス連盟より「ソフトテニスのヨーロッパ普及、世界大会の為に選手準備」の話をいただき、コーチとしてイタリアへ派遣させて頂いていただくことになりました。その時、イタリアでの生活、言葉の壁の不安よりも「挑戦したい」という気持ちの方が大きかったのを覚えています。ローマに拠点を置き、小・中・高の学校の授業にソフトテニスを取り入れていただいたり、テニスクラブ(硬式テニス)を訪問し、デモンストレーションを行ったりしながら「どうやったら楽しいと思ってももらえるだろう」「興味を持ってもらえるだろう」と常に考えながら取り

組みました。新しいスポーツを広める難しさを日々実感していました。約二年間活動させて頂いた中で、東京の中学生との交流試合(ヨーロッパ5ヶ国を含む)を行うことができ、世界大会に出場する選手も決まり、日本で行われた世界大会ではイタリアチームのコーチとして出場させて頂きました。ご協力いただいたイタリアの皆さんには本当に感謝しています。

もう一つ、二ヶ月間だけですがハンガリーに滞在し、そこで知的障害を持つ子ども達にソフトテニスを教える機会がありました。練習では素直に感情を表し、言葉の通じない私に一所懸命ハンガリー語を教えてくださいました。マスターしたハンガリー語を話すと、とても喜んでくれました。そのことが心に残り、日本に戻った際、特別支援学校で働くことを志願しました。ハンガリーでの経験で、障害を持つ方についてもっと知りたいと思ったからです。特別支援学校の生徒との関わりの中で一人ひとりの特性を知り、ニーズに合った教育・支援を行うことが必要だということがわかりました。その為には自分自身学ばなければいけないことがたくさんありました。

こぐま福祉会の愛らんどで働き始めて二年目になります。一番は「楽しんで来ていただくこと」だと思っています。皆さんと一緒に活動しながら、自分ももっともって成長させていただけたらと思っています。



火加減はまかせて☆



パン 焼けたかな？

療 育 キ ャ ン プ



こーねこね〜♪



ポ~/!!!



みんなびたぐせん歩いたね♪



泥にダイブ！！



お馬さん、とーぞ♪



八月二十日(水)〜二十三日(土)に尾久保研修所にて「こぐま療育キャンプ」を実施しました。子ども三十二名、研修生十七名、こぐまスタッフ十三名で貴重な！強烈な！思い出を一緒に作りました。

キャンプ期間中は、悪天候が予測されていましたが、みんなのパワーで吹き飛ばし、大自然の中のハイキング！川遊び！泥リンピック！おいしく作れたクッキング(団子汁☆カレーライス☆手作りマヨネーズ☆手作りハム☆焚き火でパン作り)キャンプファイヤー！等、様々な活動が行えました。

今年度は、事前に子ども達にとって、今何が必要か？をとことん考えた上で実施に辿り着いたキャンプでした。キャンプ期間中も毎晩のミーティングでスタッフと研修生は、子ども達一人一人のその日の様子を振り返り、それぞれの子どもにとって、今何が必要なのかを考え続けました。スタッフも夜遅くまで計画を立て、子ども達の力を信じ、一緒に活動に取り組みでいきました。それに、子ども達も見事に答えてくれて最高のキャンプになりました。

スタッフ・研修生共に、このキャンプで子ども達から大きな贈り物を頂きました。子ども達、保護者の方々に感謝し来年に繋げたいと思います。

(キャンプ実行委員 福田)

第九回「おくぼ月のまつり」

ご案内



みんなの館（尾久保研修所）では、毎年お月見の季節に観月会を行っています。今年で九回目を迎えます。

今年のテーマは「地域の輪」十月五日（日）に開催いたします。グラウンドに特設ステージを設けて、カラオケ大会やバンド演奏他、色々なステージが楽しめます。

ちびっこ中心のステージを第一部とし、その後、大人向けのステージを第二部として構成中です。素敵な景品が当たる抽選会なども毎年人気のコーナーとなっております。地域の方のご協力で、飲み物、食べ物、地場産品などいろいろなお店も出店します。

館内の教室なども一部開放し、ボールプール・ストラックアウトなどのゲーム・子ども向け映画上映・オカリナの絵付けコーナーなども予定しています。

皆様お誘いあわせの上、是非遊びに来てください。

（みんなの館 末安）



安全安心のための環境整備

この度、こぐま福祉会の環境整備事業として、こぐま・ゆう・本館のトイレ改修工事、愛らんど新築・増築工事を行う事になり、六月より着工しております。

こぐま・ゆうのトイレ工事は七月末に終了し、皆様には大変喜んでいただいています。

新築と増築工事を行う愛らんどは、八月四日（月）に地鎮祭を行い、十月中には完成予定です。

今後、皆様に快適にご利用いただけるよう、順次整備を進めて参ります。

工事期間中、利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

（総務部 松元）



こぐま



地鎮祭



ゆう

九月行事予定

- 五日（金）～ 六日（土） 年長児お泊まり保育 べあクラブキャンプ
- 十三日（土）ときめきスポーツ大会
- 十九日（金）避難訓練・消火訓練
- 十九日（金）～ 二十日（土） べあクラブキャンプ

（交流保育）

- 九日（火） 真愛保育園
- 十六日（火） 味坂保育園
- 十六日（火） 天使幼稚園
- 十八日（木） 五条保育所
- 二十六日（金） 三国保育所



退職者紹介

今までありがとうございました。

総務部 山口 建二